

建設コンサルタント業界で働きたい女子集まれ!

(一社)建設コンサルタンツ協会 関東支部 女性の会WG主催イベント

建コン

建設コンサルタントってどんな仕事?
ライブイベントとの両立は?

for
WOMEN
女子学生(学年不問)

10
令和5
29
SUN.

JOB CAFE

業界の先輩たちと
交流しながら
楽しく働くヒントを
つかもう!

14:30~17:00

私服で気軽にお越しください!

最大40名程度

※先着順

女子学生

女性社員



参加費無料
(軽食付き)
※参加特典あり
(QUOカード2,000円分)



先輩社員の出身大学や
在籍企業はこちら

※五十音順

出身大学

- ・茨城大学
- ・宇都宮大学
- ・工学院大学
- ・埼玉大学
- ・筑波大学
- ・東京都市大学
- ・東洋大学
- ・日本大学
- ・日本女子大学
- ・横浜国立大学

など

在籍企業

- ・(株)エイト日本技術開発
- ・(株)オリエンタルコンサルタンツ
- ・(株)建設環境研究所
- ・(株)建設技術研究所
- ・サンコーコンサルタント(株)
- ・セントラルコンサルタント(株)
- ・(株)総合技術コンサルタント
- ・大日本ダイヤコンサルタント(株)
- ・(株)長大
- ・(株)千代田コンサルタント
- ・(株)東京設計事務所
- ・(株)日水コン
- ・日本工営(株)
- ・パシフィックコンサルタンツ(株)
- ・東日本総合計画(株)
- ・(株)福山コンサルタント
- ・三井共同建設コンサルタント(株)
- ・八千代エンジニアリング(株) など

プログラム

14:30~15:30

ゲストトーク

先輩社員による お話を聞こう!

育児と仕事の両立など、皆さんが気になっているトピックについて、ゲストスピーカーや女性の会委員によるお話を聞く時間です。就職やキャリアデザインを考えていくうえで参考となること間違いなし!

15:50~17:00

フリートーク

先輩社員とお話しよう!

会場に集まっている建設コンサルタントの先輩社員とお話をする時間です。専門分野ごとの詳しい仕事の話はもちろん、業務時間外の過ごし方やワークライフバランスに関する事など、就活前・入社前に聞いておきたいことを気軽に聞けるチャンスです!

建設業界の今を知る先輩と気軽にCafeしながら楽しくお話ししましょう!

気になる専門分野の仕事について聞いてみよう! 分野別一覧はこちら

河川・水資源 / 上下水道 / 交通・運輸 (道路・鉄道・港湾・空港・橋梁) / 都市・地域開発 / 地質・防災・砂防 / 環境 (アセスメント等) / 上記分野の海外業務 など

会場

TIME SHARING

新宿御苑前 壹丁目参番館8階8A会議室(東京都新宿区新宿1-3-12壹丁目参番館)



お問い合わせ

イベント事務局 kenconkantojosei@jcca-kt.jp

◀当イベントへの参加は事前申し込みが必要です。



建コン業界における 仕事と育児の両立体験談



建設コンサルタント各社では、「働き方改革」「ワークライフバランス」について様々な取り組みをしています。2013年に発足した女性の会WG*では、「ライフイベントを迎えても建設コンサルタント業界で働き続けられる方法の研究」を目的とし、建設コンサルタントに所属する各社の女性社員が集まり、子育てだけではなく、男女も関係なく「多様な働き方」が認められる業界を目指し、活動を行っています。建設コンサルタント業界でも女性社員が増え、妊娠・出産などライフイベントを迎えても働き続けている女性も多くなります。今回は、「仕事と育児の両立」に着目し、活用できる制度や体験談を紹介します。

*正式名称・所属はページ下部の問い合わせ先参照



仕事と育児の両立に係る主な制度一覧

各社共通制度

- ・産前・産後休暇
- ・育児休暇(男女)
- ・時短勤務

その他制度

- ・時間単位有給
- ・積立有給休暇^{※1}
- ・リフレッシュ休暇
- ・時差出勤
- ・在宅勤務、テレワーク
- ・地域限定勤務社員^{※2}
- ・サテライトオフィス
- ・フレックスタイム^{※3}
- ・休職支援、復職支援

※「その他制度」については、各社により整備状況が異なります。

時短勤務の実例
子供のお迎えがあるため、
所定労働時間は9:00～
17:30までですが16:30
までの勤務としています。



※1:積立有給休暇:会社が独自に定めることができる制度の1つで、通常2年で時効消滅する年次有給休暇を積み立てておくようにする制度。予期せぬ病気の際や親族の看護・介護、子の育児等、決められた目的に対して利用することが可能。

※2:地域限定勤務社員:特定の地域で勤務する社員のこと、転居を伴う移動がない。

※3:フレックスタイム:一定の期間についてあらかじめ定めた総労働時間の範囲内で、労働者が日々の始業・終業時刻、労働時間を自ら決めることができる制度。

産休・育休経験者の声



在宅勤務の活用

つわりがひどかったことから、仕事量を調整してもらい柔軟に働くことができた。また、時短勤務はしていないが、**在宅勤務と出社を組み合わせながら仕事に取り組み**、仕事の状況を早めに報告することで、定時に帰ることもできた!

業務の内容調整

育児をすると遠出の出張や泊りがけの出張も難しくなる。そのため、日帰りで済むように調整してもらったり社内ですることができる業務を担当させてもらった。

周囲のサポート

複数の上長が今は仕事を目一杯やる時期ではないから家庭を第一優先にしろ!と、**言葉だけではなく体制も大きくかじ取りをしてくれた!**

周囲のサポート

育休を取っても上部としての仕事量が減るわけでは無いので、皺寄せ分を負担している上司や同僚に気が引ける部分があり、**長期的に育休を取得しにくい雰囲気もあった。**

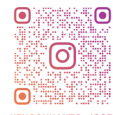
▶《女性の会としての解決策》上司・同僚の理解促進、部署内でのサポート体制の構築などを各社へフィードバックする取り組みを行っています。

周囲のサポート

上司が柔軟に**業務時間や設備の調整をしてくれた。**特に制度を活用したわけではないが、転動しない意向を上司に伝えたとこ、意見を尊重してくれたことから転動をせずに働き続けることができた。

女性の会WGでは、産休・育休経験者へのヒアリングや議論を踏まえ、制度面の改善や社内での体制、相談できる場所・機会の創出などについて、各社へフィードバックし、ライフイベントを迎えても建設コンサルタント業界で長く働きつづけるための取り組みを続けていきます。

女性の会WGの取り組みについてはこちら!



本チラシは、(一社)建設コンサルタンツ協会 関東支部 技術部会 技術委員会 女性の会WGが発行しています。

【お問い合わせ】 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 関東支部
技術部会 技術委員会 女性の会WG

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-8-4 BABA ビル5 階
TEL:03-6276-6691 FAX:03-6276-6689
E-mail:kcnconkantojosei@jcca-kt.jp